

お手入れの方法

つづき

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使用しない。傷・サビなど故障の原因。
- 本体は丸洗いきれません。水が侵入し、サビが発生したり、他のものを汚す原因。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。

仕様について

キーパー 保温・保冷型の種類

品番(品名)	容量	内口径	コップの数	内ふた(有無)	コックの種類	脚(有無)	内容器	胴の種類
INC-60	6.1L	148.5mm	2個	○	レバー式	○	アルミニウム製	鋼(プリント鋼鈹)
INC-80	8.1L	148.5mm	2個	○	レバー式	○	アルミニウム製	鋼(プリント鋼鈹)
INC-100	9.5L	148.5mm	2個	○	レバー式	○	アルミニウム製	鋼(プリント鋼鈹)

※上記品番で特別仕様で部品が違う場合があります。

こんなときは

次の項目について確認をおこなってください。いずれの場合にもあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症状	確認するところ	処置
飲みものが ●コックの注ぎ口よりもれる ●コックの取っ手部よりもれる	コックの中に何か挟まって(つまって)いませんか？	水を入れて異物を流してください。
	コックの本体が緩んでいませんか？	コックナットをきっちりしめなおしてください。

※コックセット類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。

アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買上げの販売店もしくは弊社のお客様相談窓口にてご相談ください。

消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品背面に記載されています)

- ①ホームページ……… トップページのオンラインショップからお求めください。(取扱部品に限られておりますが、ご了承ください)
- ②販売店……… ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③お客様相談窓口……… お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部品名
INC型 ふた
INC型 内ふた
INC型 コップ(大・小)
INC型 コックセット(コック・パッキンセット)
INC型 パッキンセット(コックパッキン・コックワッシャー・コックナット)
INC型 脚

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

お客様相談窓口 0570-094891

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号06-6453-9589
製品の型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目12番20号

Peacock

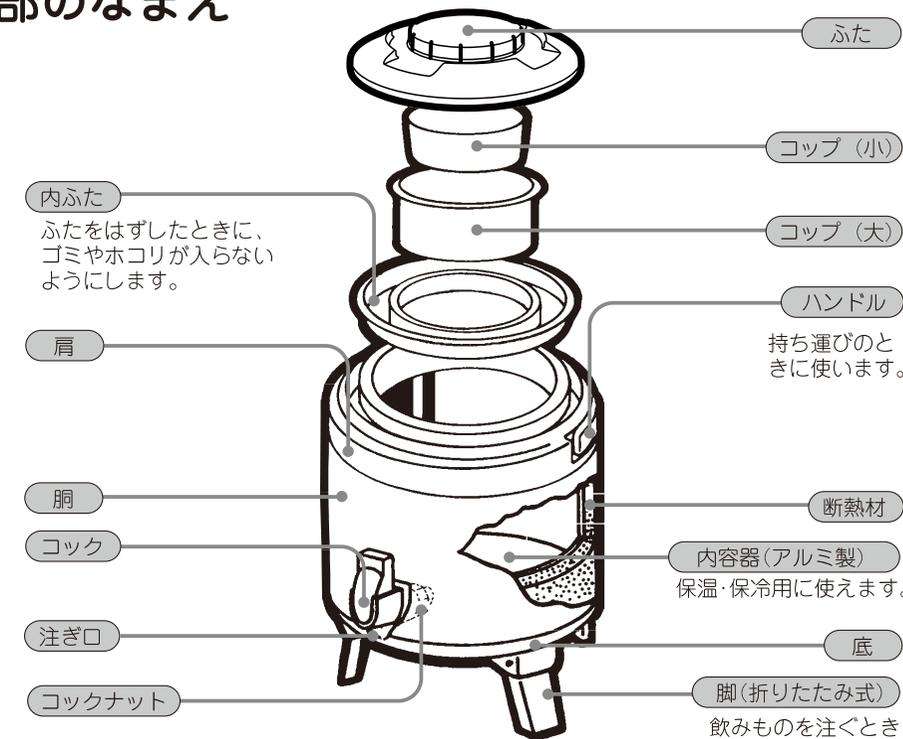
キーパー (保温・保冷型)

INC型

取扱説明書

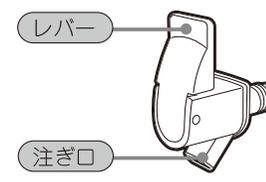
このたびは、ピーコック製品ををお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

各部のなまえ

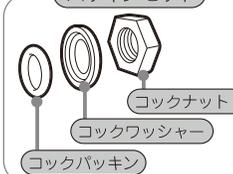


コックセット

コック
レバーを手前に軽く引くだけで注ぎ口から飲みものが注げます。また、レバーを倒す角度により少量注水と連続注水できます。



パッキンセット



※取扱説明書中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。

後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。③

必ずお守りください

もれやあふれはやけどや他のものを汚す原因となります。

●飲みものの保温・保冷以外にご使用しないでください。

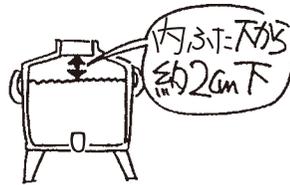
●強い酸、アルカリなどの飲料水、水質改善剤(備長炭等)、特にアルカリイオン水やスポーツドリンクなどは入れない。(内容器に変色、腐食などが発生したり、穴があき、飲みものもれ他のものを汚す原因)



●本体の丸洗いはしない。(水が浸入し、サビが発生したり、他のものを汚す原因)



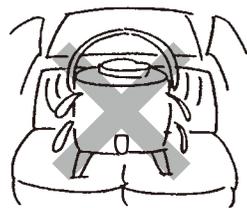
●飲みものの量は内ふたから約2cm下で止める。(入れすぎるとあふれることがあり、危険)



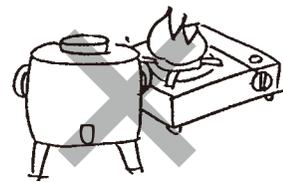
●この製品は密閉容器ではありません。製品を転倒させたり強い衝撃をあたえない。(変形し、もれなど故障の原因)



●強い振動をあたえないください。特に車などで持ち運びされる場合にはふたから内容物がもれます。(ふたから内容物がもれて他のものを汚す原因)



●コンロ・ストーブなど火気のそばに置かない。(変形・変色の原因)



●乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。(やけどなど、危険)



●飲みもの以外のもの(炭酸飲料・みそ汁及びドライアイスなど)は入れない。(内容器の損傷、変色、腐食などの原因)

●プラスチック袋(製品袋)を頭から被ったり、顔を覆ったりしない。(窒息するおそれ)

●パソコン・携帯電話・デジタルカメラなどの精密機械の近くでの使用はしない。(万一飲みものもれがあった場合、精密機械の破損の原因)

●改造や分解修理はしない。(故障や事故の原因)

ご注意とお願い

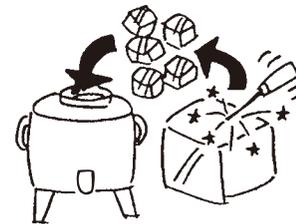
●シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・たわし・クレンザー・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使わない。(キズがついたり、サビ・故障の原因)



●果肉、お茶の葉、固形物などを入れない。コックからの水の流れが悪くなることがあります。(もれる、つまるなど故障の原因)



●氷を入れる場合は先に飲みものを入れてから、次に小さく砕いた氷を静かに入れる。(内容器にキズがついたり、腐食、故障の原因)



●注湯(注水)操作後、コックの注ぎ口から“しずく”が落ちることがあります。(特にコック内に残っている残留水滴が数滴こぼれることがあります)そのときは、しずくが落ち切るのを待ってからコップをお取りください。(他のものを汚す原因)



●飲みものを長時間保存しない。(変質や腐敗のおそれ)

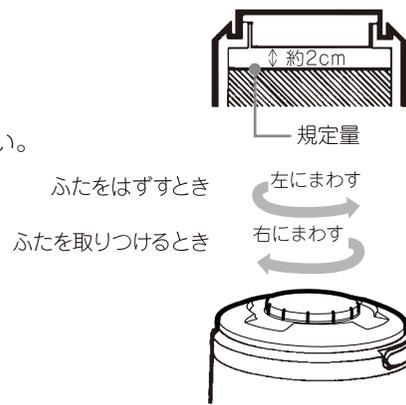
●ご使用後はできるだけ早く内容器の内部をよく洗い、ふたをしないで内部をよく乾かしてください。(内容物を残ったまま放置しますと変色や悪臭が発生し、内容器の劣化の原因)

ご使用方法

ご使用前に内容器・ふた・コップ・内ふたは十分お手入れください。

1 飲みものを入れるときは

- ①ふたを左まわしにしてはずし、コップ及び内ふたを取りはずしてください。
- ②飲みものの量は図の規定量までにしてください。
- ③コップ及び内ふたをセットし、ふたをゆっくりと右にまわし取りつけてください。



ご使用方法

2 飲みものを注ぐときは

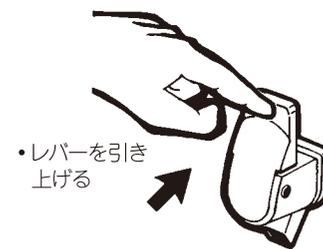
- ①レバーを手前に軽く引くだけで注ぎ口から飲みものが注げます。



●レバーを手前に引く

3 注ぎ終わったときは

- ①レバーを図のように軽く引き上げると、止まります。
※本体に腰をかけたり、上に重いものをのせたりしないでください。



●レバーを引き上げる

お手入れの方法

ご使用後はいつまでも清潔にご使用いただくために必ずお手入れください。

本体(胴)及びふた

- ①湯で薄めた台所用洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふきとってください。
- ②柔らかい布でからぶきしてください。

内容器

- ①内容器をスポンジなどできれいに水洗いしてください。(アルマイトにキズがつくおそれがありますのでご注意ください)
- ②内容器の水を捨ててください。
- ③乾いた布でふいて、ふたをしないで内部をよく乾かしてください。